

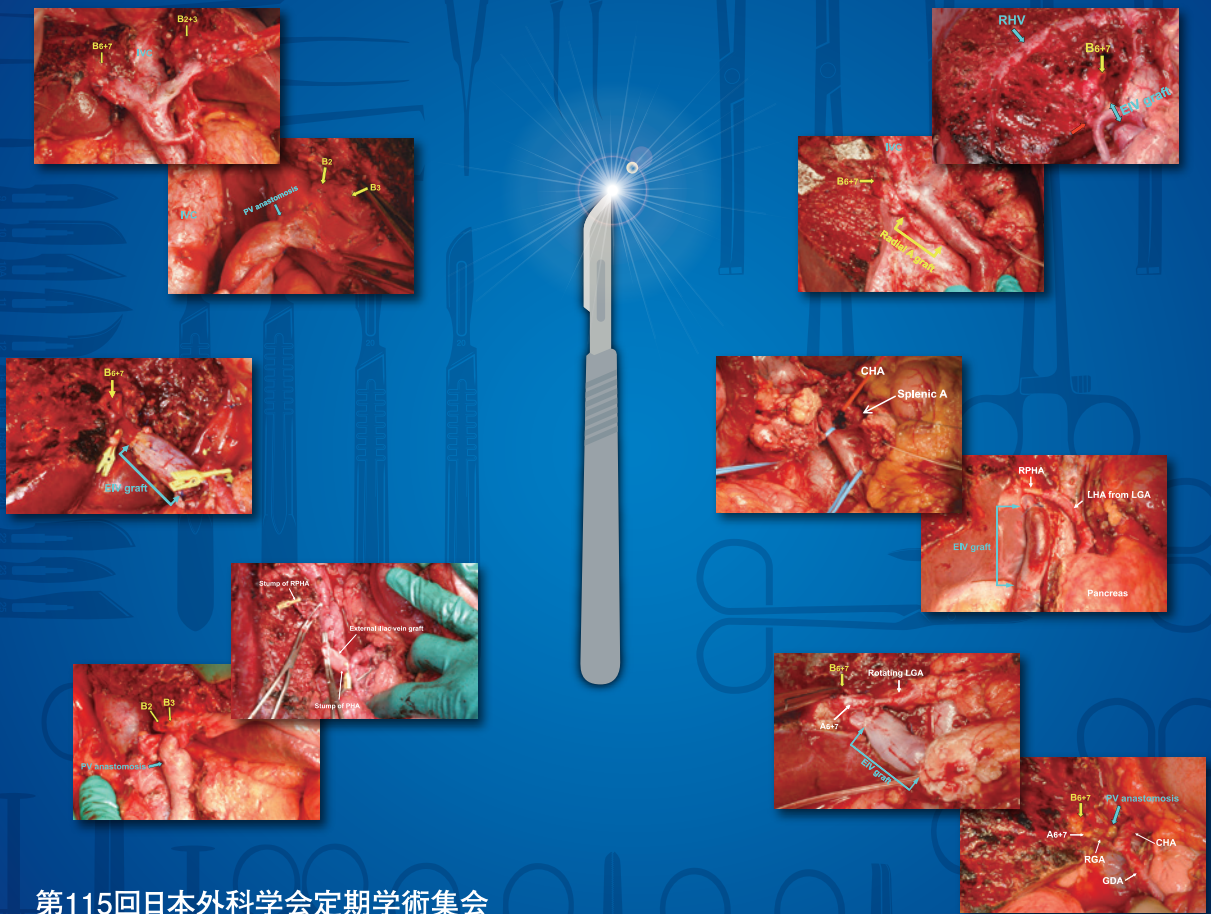
| 特 | 別 | 展 | 示 |

メスの限界に挑戦した症例： 名古屋大学腫瘍外科学教室における経験

展示期間 2015年4月16日(木)～18日(土)

会 場 名古屋国際会議場 1号館1階 アトリウム

本学術集会のメインテーマに沿って、これまで名古屋大学腫瘍外科学教室で
切除してきた厳しい進行癌症例（肝胆膵、上部消化管、下部消化管）を
“メスの限界に挑戦した症例”として、展示いたします。



第115回日本外科学会定期学術集会
会 頭 榑野 正人 (名古屋大学腫瘍外科 教授) からのメッセージ

外科医は手術をすることを本職とする者です。未来ある若い外科の先生方には是非、手術にこだわって
いただきたい。挑戦する姿勢がなければ、“メスの限界がどこにあるのか？”を明らかにすることはできない
でしょう。限界に到達すればそこに新しい光景が、そして新たな高い壁が見えてくるはずです。